

コリア語会話Ⅵ

科目ナンバリング KOR-206

必修 1単位

曹 恩美

1. 授業の概要(ねらい)

本授業はコリア語コースの2年生を対象とした実践に備える会話授業であり、「コリア語会話Ⅴ」と連携して行う。この授業の目的は韓国での留学生活の中で実際に起き得る状況で、『コリア語会話Ⅴ』で学習した使用頻度の高い文法事項とフレーズを復習する。状況と主題によって多様な会話に柔軟に対応できるようにペア・グループでの会話練習を繰り返していく。

2. 授業の到達目標

- ①日常生活の様々な場面で適切に対応できるコミュニケーション力を身につける。
- ②学習する語彙や表現に関連する生活文化・言語文化について理解を深める。
- ③スピーチを通してひとつのテーマに関する自分の意見をまとめて話せるようにする。

3. 成績評価の方法および基準

平常点(出席、授業態度、小テスト)60%、期末テスト40%

4. 教科書・参考文献

教科書

세종학당재단 『Sejong Korean Conversation 3 Intermediate』

ISBN: 978-89-97134-16-8

関連する視聴覚資料・補助教材などは授業中に提示・配布する。

5. 準備学修の内容

予習をしていくこと。

欠席回数によっては成績評価の対象から除外する場合がある。

6. その他履修上の注意事項

積極的に授業に臨むこと。無断欠席はしない。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス(授業の紹介、自己紹介、アイスブレイキング)
- 【第2回】 自分の計画について話す。「-을까/ㄹ까 하다」
- 【第3回】 紹介する(趣味の長所と短所)。「-고 나면」
- 【第4回】 約束を変える。「아무…이나/나」
- 【第5回】 家事に関する情報を提供する。「반말2」
- 【第6回】 経験について話す(旅行地)。「-아/어/여서 그런지」
- 【第7回】 要請をする(交換・払い戻し)。「-으려고(요)/려고(요)」
- 【第8回】 大会やイベントについて話す(感想)。「-았/었/였으면 좋겠다」
- 【第9回】 中間まとめ、学習内容を活用した簡単なスピーチ。
- 【第10回】 進路について話す(アドバイス)。「-는/은/ㄴ게 어때(요)?」
- 【第11回】 料理について説明する(作り方)。「-고 나서」
- 【第12回】 比較して説明をする(失敗・感情)。「-을/ㄴ 뻔하다」
- 【第13回】 意見を話し、勧める(鑑賞)。「간접인용」
- 【第14回】 体調や怪我について説明する(症状)。「-을/ㄴ 정도(로)」
- 【第15回】 総まとめ、これまでの学習内容を活用したスピーチ。

*授業の進みは前後する可能性がある。